

マスカレード・ホテル (2018)

メディア 映画

ジャンル ミステリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 133分

初公開日 2019/01/18

公開情報 東宝

映倫 G

【キャッチコピー】

次の殺人予告は、一流ホテル。

全員を疑え。

犯人は、この中にいる。

潜入捜査官×ホテルマン 正反対のコンビが、連続殺人事件に挑む

【解説】

ベストセラー作家・東野圭吾の同名ミステリーを木村拓哉と長澤まさみの主演で実写映画化。新たな殺人の犯行現場として予告された一流ホテルを舞台に、連続殺人事件を解明すべく潜入捜査に乗り出したエリート刑事と、その教育係を務める一流ホテルマンのヒロインが、怪しげな宿泊客が次々と現われる中で、互いに高いプロ意識ゆえに激しい対立を繰り返しながらも、次第に事件の核心へと迫っていくさまを、小日向文世、渡部篤郎、笹野高史、松たか子をはじめとする豪華俳優陣の共演で描き出す。監督は「HERO」「本能寺ホテル」の鈴木雅之。

都内で不可解な3つの連続殺人事件が発生し、現場に残された暗号から次の犯行場所としてホテル・コルテシア東京が浮かび上がってくる。しかし犯人への手がかりは一切なく、警察はコルテシア東京での潜入捜査を決断、エリート刑事の新田浩介がホテルのフロントクラークを務めることに。そこで優秀な女性フロントクラークの山岸尚美が新田の教育係として就くが、そんな2人の前には“仮面”で素性を隠した怪しげな宿泊客が次から次へとやって来る。犯人逮捕のことしか頭にない新田と、あくまで“お客様第一”の尚美は、ことあるごとに衝突を繰り返してしまうのだったが…。

【クレジット】

監督	鈴木雅之
製作	石原隆 木下暢起 藤島ジュリーK. 市川南
エグゼクティブプロデューサー	臼井裕詞
プロデューサー	上原寿一 和田倉和利
アソシエイトプロデューサー	日高峻
ラインプロデューサー	森賢正
美術プロデュース	三竹寛典

原作	東野圭吾	
脚本	岡田道尚	
撮影	江原祥二	
美術	あべ木陽次	
美術進行	杉山貴直	
編集	田口拓也	
キャストイング	緒方慶子	
音響効果	壁谷貴弘	
音楽	佐藤直紀	
美術デザイン	小林久之	
照明	吉角荘介	
録音	武進	
衣裳デザイン	黒澤和子	Kzuko Kurosawa
装飾	野本隆行	
選曲	藤村義孝	
スクリプター	山縣有希子	
VFXスーパーバイザー	小坂一順	
製作担当	鍋島章浩	
助監督	吉村達矢	
カラーグレーダー	齋藤精二	
出演	木村拓哉	新田浩介
	長澤まさみ	山岸尚美
	小日向文世	能瀬
	梶原善	本宮
	泉澤祐希	関根
	東根作寿英	久我
	石川恋	川本
	濱田岳	宿泊客
	前田敦子	宿泊客
	笹野高史	宿泊客
	高嶋政宏	宿泊客
	菜々緒	宿泊客
	宇梶剛士	宿泊客
	橋本マナミ	宿泊客
	田口浩正	宿泊客
	勝地涼	宿泊客
	生瀬勝久	Katsuhisa Namase 宿泊客
	松たか子	宿泊客
	五刀剛	
	松川尚瑠輝	
	植木祥平	
	水間ロン	
	平山祐介	
	佐藤旭	

青山めぐ

伊藤優衣

太田美恵

早坂ひらら

千咲としえ

白畑真逸

赤間浩一

明石家さんま

鶴見辰吾

篠井英介

石橋凌

渡部篤郎

(友情出演)

田倉

尾崎

藤木

稲垣

Ryo Ishibashi